



寄せられています。チャリティバザー収益金は本年度保健奉仕委員会が担当計画しています「LCIF援助金による視覚障害者自立支援事業」に対するクラブ負担金の一部として充当する予定です。

各事業の成功を願いメンバーの皆さん方のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。後になりましたが本日は335-D地区3R2ZゾーンチェアパーソンL小林茂夫、地区LCIF委員長L有野勇、地区委員L杉原俊延、同じくL吉田省吾それにゾーン幹事L山口義康の方々にご出席をいただいております。本日は何かとお忙しい中をお運びいただき、ありがとうございます。後ほどスピーチをいただく予定ですがどうぞよろしくお願いいたします。

2ゾーンには現在4つのクラブがありますが、いずれも活発な活動を続けておられるようでお慶びを申し上げます。2ゾーンは多可町と西脇市がテリトリーですが、昔から両地区は強い繋がりがあり、農業、工業、商業面におきまして連携しながら発展してきたように思います。そのような両地区ですが諸般の都合で合併できずに、それぞれの行政区として存在しています。広域行政では既に北播磨消防組合、北播磨清掃事務組合、それに西脇多可行政事務組合その他があり、それぞれがその機能を十分に発揮されています。

また母なる3つの川加古川、杉原川、野間川と流れており、風光明媚な田園文化工芸都市であります。過去におきましては青年会議所が「加杉野市」を作ろうと運動を起こし頑張られました、実現に至っておりません。また女性の会ソロブチミストの名前は「かすぎ野」とされています。そんな状況でいろんな意見があると思われそうですが、一つの市になろうという気運が高まってきているようにも感じます。近い将来国の方針によって第2次3次の市町村合併事業が推進されるかもしれませんが、ぜひいま一度みんなで考えてみたい案件であると思っています。それでは以上で会長挨拶を終わります。有難うございました。

2011~2012 ガバナー公式訪問

会場：西脇アピカホール



3R2Z 公式訪問によせて

皆さん こんにちは！ライオンズクラブ国際協会335-D地区3R2Z合同例会へのガバナー公式訪問として、今ここに寄せて頂きました。多くの方のご出席を賜りありがとうございます。私は姫路大手前LC所属の会員でございます。去る7月上旬に米国ワシントン州シアトル市において開催されました、国際大会にて最終日7月8日にエレクトリボンを外して貰って、正式に地区ガバナーとなりました。以降一番大きな任務は各クラブへの公式訪問です。本日の訪問で13回目となり、あと2回となりました。公式訪問においての仕事は皆さんの実情をお聞きして、応えられる努力をすることと、この1年間の私の推進することを訴えて、実現できるようにすることです。ウィン・クン・タム国際会長は「I Believe ~信じる~」をテーマとしています。行為、言動を信じる！そこで私はテーマとして「ライオンズクラブライフは地域社会の善！」そしてスローガンを「公共心はより良い地域社会をつくる！」として、提唱しています。ライオンと呼ばれる人がクラブ活動でライオンズを発起していることは、地域社会に善い結果をもたらすでしょう！またライオンと呼ばれる人が公共のための心をもって対応すればより良い地域社会をつくるでしょう！と信じてやみません。会員増強は、現状でやめない！やめさせない！そして会期末にプラス1名をお願いします。環境については植樹200本をお願いします。

ライオンズクラブ国際協会335-D地区
地区ガバナー 福永征秀



ガバナーと会長の
バナー交換



名誉顧問
L 在田一雄の誕生を祝して



期待される新会員の皆さん



各クラブのバナー交換



ガバナー公式訪問懇談会



新会員にライオンズバッチ授与

地区役員例会訪問 ゲスト紹介

3R2Z ZC L小林茂夫・地区LCIF委員長 L有野 勇・地区3R会員・リテンション・エクステンション委員 L杉原俊延・地区3Rライオンズクエスト委員 L吉田省吾

クラブ訪問にあたり思うこと 3R 2Z ゾーンチェアパーソン (ZC) 小林茂夫

今回私は、ZCとしてゾーン内の各クラブ例会を訪問しておりますが、ホームクラブの訪問ということで、不思議な思いです。

さて335D地区では、今年度1998名というかつてない会員減少からのスタートとなっています。ライオンズクラブだけでなく厳しい経済状況の中にあって、ほとんどの団体が存続の危機の中、私達も会員維持・増強に最大限の努力を傾注すべきです。福永ガバナーも一クラブ一名実質増といわれています。

ガバナーテーマやアクティビティスローガンは10月11日の公式訪問においてガバナーから直接その想いをお聞きしたいと思いますが、ウインクン・タム国際会長も植樹など環境問題を取り上げられており、台風12号をみても今後ますますそれが重要になるでしょう。ZCの役割はZ内各クラブの活動を把握し各クラブが少しでも前進する手助けをすることと、諮問委員会でガバナーに諮問することと考えています。よろしくお願い致します



西脇ライオンズクラブ23年度第1回ゴルフコンペ

幹事兼務 嶋田 登

23.9.19(敬老の日)、台風15.16号の影響が出始めた西脇CCにおいて、16名の参加を得て、開催。午後からの雨予想に反してスタート直後から雨。どうなることやらと幹事は気遣いばかりで、スコア伸びず。数ホールは、雨との格闘となったが、幸い通り雨となり午後からは、雨具をしまいプレーに没頭！

プレー後の表彰式は、(公務で)プレーに参加できなかった生田会長も加わって、反省あり、自慢ありの話で大盛況。生田会長寄贈の時価？万円の優勝盾は、西47東46ネット67でぶっちぎり優勝のL藤井猛に。以下、準優勝L稲垣好弘(53・55ネット72)、3位L平田滋(51・58ネット73)。写真は、スタート前の、“優勝は自分のもの取らぬ狸の皮算用”中の参加者の集合写真と結果の出した誇らしげな3人の写真です。以上、

ゴルフ部部长、当日幹事兼務の嶋田登のレポートでした

準優勝 稲垣好弘

台風15号が接近している中、第一回ゴルフコンペが16名の参加を得て西脇カントリークラブで行われました。午前中一時大雨に見舞われましたが、午後からは本当にいい天気になりました。私ごとではありますが、2000年・2001年と続けて大きな病気をしましてもうゴルフは出来ないだろうとおもってあきらめておりました。最近では、前々回の月一会での優勝そして今回準優勝をさせて頂き少し健康にも自信がついたのかと嬉しく思っているところです。感謝



西脇カントリークラブ